

新たなごみの分別が始まってから2カ月になりますが、これまで間違いや問い合わせの多いものをお知らせしますので、今後のごみの分別の参考にしてください。

## 間違いの多いもの

### ○生ごみ袋

紙製の指定袋は使うことができません。  
新しいポリ製の指定袋で排出してください。

### ○新聞、雑誌、ダンボール、紙パックの収集日

毎週の収集ではありません。月2回に変更になっています。収集体制表で収集日を確認してください。

### ○不燃系埋立ごみの収集日

毎週水曜日ではありません。収集の曜日が変更になっています。収集体制表で収集日を確認してください。

### ○硬質プラスチック

プラスチック製容器(プラマーク)ではありません。不燃系埋立ごみとして排出してください。

### ○白色トレイ、発泡スチロール

いっしょに袋に入れないでください。  
白色トレイ、発泡スチロールを別々の透明または半透明の袋に入れてください。

## お問い合わせの多いもの

### Q.以前のごみ袋は使えないのですか？

**A.** 紙製の生ごみ袋は使うことができません。  
もやせるごみ用の袋と、もやせないごみ用の袋は、透明または半透明の袋として使えますので、プラスチック製容器、ペットボトルなどの資源物を入れて出すことができます。

### Q.鉛筆は何ごみ？

**A.** 塗装されていたり、芯がありますので、不燃系埋立ごみで排出してください。  
※ごみ分別ハンドブックの20ページに「色えんぴつ」は「可燃系」と記載がありますが、「不燃系」の誤りです。

### Q.コロコロ粘着テープは何ごみ？

**A.** いろいろなごみがついていますので、不燃系埋立ごみで排出してください。

### Q.竹は何ごみ？

**A.** 30cm以下に切っていたら、木くずとして出すことができます。

## お願い

透明または半透明の袋には、「プラ容器」「紙容器」「ペット」「発泡」「雑がみ」「白トレイ」「キケン」「木くず」「金属」など、書いていただいたり、貼紙をしていただきますと、収集の間違いが少なくなります。

表示のご協力をお願いします。

問 市・環境保全課

☎42-1806

## るもい農水産品(こども)加工体験塾

▼身近な地域でとれる農水産素材を使った、子ども加工体験を行います。ぜひ参加ください。

第1回

### 「留萌産小麦ルルロツソを使ったピザパンづくり」

○当日はエプロン、キャップ(三角巾)をご持参ください。

●日 時 6月22日(土) 10:00～  
●場 所 風土工房「こさえーる」(藤山町)  
●定 員 10名(市内小学生)  
●参加費 無料  
●講師 留萌農業改良普及センター  
●申込方法 電話で市・農林水産課に申し込みください。

問 申 市・農林水産課 ☎42-1837